

株式会社 TERAAS 一級建築士事務所



〒 213-0033
神奈川県川崎市高津区下作延 1-1-7
nokutica
URL <https://teraas.co.jp/>

Company data

代表取締役 / 一級建築士

秋山 照夫

高校生の時、あるアニメに登場した「サグラダ・ファミリア」を見て建築に興味を持つ。工学院大学・横浜国立大学大学院「Y-GSA」で建築を学び、2012年に建築事務所に入社。2017年に独立し、秋山照夫建築設計事務所創業、2023年に（株）TERAASを設立した。

Personal data



調査から施工まで手がけ理想を形に リノベ事業で社会に貢献する一級建築士

矢部 まずは秋山社長が会社を設立するまでの道のりを教えていただけますか？

秋山 私は、高校生の時に観たあるアニメがきっかけで建築に興味を持ち、建築家になるべく大学院まで勉強を続けました。卒業後はアトリエ系建築設計事務所に入社し、2017年に独立しました。その後、設計専業から、建物のリノベーション設計・施工まで行う事業へ事業転換を進めるために、2023年2月に当社を設立しました。

矢部 新築ではなく、リノベーション事業に重きを置かれるのはなぜですか？

秋山 新築以上にクリエイティブな建築行為だと思うからです。それに加えて、近ごろの物価上昇に伴い、建設費も高騰していて、多くの方にとって新築を建てるのが難しい状況になっています。リノ

ベーションであれば、基礎・躯体工事費用を抑えられますし、地球環境にもより良いですね。私は、クライアントも地球も私たちの未来も、皆が明るく、ハッピーになるような仕事をしたいと思っています。

矢部 広い視野を持ってお仕事に取り組みられている点が素晴らしいと思います。

秋山 ありがとうございます。私は建築家として、より多くの方に喜んでいただけるような仕事がしたいです。ですから当社では、クライアントの要望に柔軟に応えるべく、施工も手がけることにしました。クライアントと共に、理想を実現できる建築を建てたいと思っています。

矢部 なるほど。では、御社が最初の現地調査から施工まで一貫して担当されるということですね？

秋山 はい。当社では、設計前にしっかりと現地調査をして、デザインだけではなく、耐久性や性能にも配慮したリノベーションを実施します。私自身が建築の専門家なので、その建物のどこに問題があってどう改善すればいいかを、最初の段階でクライアントに直接お話しできます。それが当社の強みですね。また、これから導入したいと考えているのが“コンピューショナルデザイン”です。この技術を使えば、これまでできなかった数やデザインのさまざまなパターンから、これがよい！というデザインを共に選んでいくことができます。

矢部 クライアントさんのために尽力されていることがお話からよく伝わってきます。また、秋山社長は「高津大山街道」周辺地域の活性化にも注力されているのだとか。その一環として以前、泥団子づくりのワークショップを企画されたそうですね。

秋山 はい。これからも当社周辺のまちづくりに参加することで、この地域の昔ながらの雰囲気を守っていきたいです。また将来的には、マシンが木材を削りだす様子が見られる工房カフェを開きたいと考えています。そうやって、この地域の価値を高めることに貢献できたらとても嬉しいです。

Guest Comment

矢部 美穂 (タレント)

「人や社会に貢献したい」という強い思いを持っている秋山社長。リノベーション事業をメインに据え、現地調査から施工まで一貫して手がけるその姿勢から、社長の確固たる信念が伝わってきました。今後もお仕事を通してクライアントさんや社会、地球の未来を明るく照らしていきましょう！

